

HMEP 登録医学部のメリット

【1 年次から 3 年次(一部 4 年次)】

首都圏にて土曜日に開催される Open Cross Class という授業に参加いただきます。

- アメリカでの研修経験者・専門医資格者らを中心に、国際的な認識を深める国際標準の授業が行われます。学生の視野が広がり、モチベーション強化につながります。
- 出席の強制はなく個人のやる気に任せられるので、達成感が強化されます。
- 参加校の学生には、人数制限無く授業への参加が可能です。
- 授業は東海大学がビデオ撮影し、後日閲覧可能（各校 10 名まで）。将来は Tele-Conference も検討中です。
- ハワイ大学開発・JrSr 提供の Online-e-learning 教材を提供。この教材により英語力を強化し、USMLE (Step1, 2, CS) に備えることが出来ます。この教材を真剣に学習すれば高得点 (240 以上) で USMLE にパス可能です。2018 年度内に Version-up し、自習する学生個人の成績、他の学生との比較、大学ごとの成績など各位学部毎に毎年 Feedback する予定です。

【4 年次から 6 年次】

各大学で選抜する HMEP 登録医学生は以下のハワイでの Hawaii Clinical Clerkship Preparation Program (HCCPP) と日本での HMEP Clinical Clerkship (HMEPCC) に参加することが出来ます。

- HCCPP: 4 年次に約 2 週間、ハワイ大学にて Clerkship 臨床実習の見学を体験する。また、その他のハワイ大学臨床医学の現場 (PBL や Simulation) を経験。
 - ハワイ大学では、厳密な覚書を締結した大学からの学生しか受け入れておらず、年々その門戸が狭くなっておりませんが、HMEP 参加校となることで意欲のある学生さんへのチャンスが生まれます。
- HMEPCC: これが HMEP の一番重要なカリキュラムです。一言で言えばハワイ式すなわちアメリカ式の教育・クラークシップのカリキュラムをそのまま日本に導入し、学生が Student Doctor として戦力にもなる真に学生参加型の臨床実習を、メジャーな 7 科 (内科、外科、小児科、産婦人科、救急科、家庭医療科 (老年医学科)、精神科、(集中治療科)) で 14 ヶ月かけて開催されます。各医学部の希望により数ヶ月から半年の参加も可能です。HMEP 参加医学部からの選抜医学生が交じり合い、切磋琢磨します。

※ 以上の HMEP の日本の医学部導入に関しては、現存の日本の医学教育システムと齟齬がないということは、文科省の確認済みです。

【卒後】

- HMEP 参加医学生には国際的な感覚と意識を研鑽いただき、日本全国で活躍いただきます。希望者には卒後も USMLE への挑戦を継続的に応援し、アメリカの研修 Match までフォローします。

【まとめと補足】

1. 参加した学生は“国際標準の教育”を受けることができ、一方参加校の医学部教官や研修医は希望に応じて HMEP-Clerkship の見学やオブザーブ可能であるため、引いては各校医学部学生教育全体の国際化に役立ちます。
2. 授業やクラークシップを通して、国際感覚、多様性の感覚を習得。また、他学の学生と交じり合うことでも Motivation が高まります。
3. 特に臨床実習は「学生の診療参加型」が必須であるという認識が広まりつつある中、現在の日本の医学部の多くで対応しきれない学生参加・学生中心のクラークシップをカバーできます。
4. 日本の医学部が ECGME の Requirement を 2023 年時点でパスしても、必ず数年おきに更新が行われるはずであり、アメリカ・国際標準の教育をすみやかに Catch-up していく必要があります。HMEP 登録医学部はアメリカで進化・変化する教育をすぐに取り入れていくことが可能となっています。
5. 特にアメリカの臨床研修の Match を目指す学生は、個人で難関にチャレンジする厳しさがあるが、HMEP/JrSr の人脈により個別に支援や有効なアドバイスを受けることが可能です。
6. 各位学部とハワイ大学との連携が生まれます。

【町の講演とカンファ】

町個人は日本での教育活動、特にこの HMEP 実施推進のため毎月 1 週間から 10 日間訪日しているので、必要・要望に応じて各医学部に訪問できます。

その際には、HMEP とは別に、以下のような講演やカンファレンス（医学生・研修医・指導医対象）も提供可能です。

1. 講演のテーマ：

「日本開国：医学教育変革、グローバル化と未来

Open Nation: Medical Education Changes, Globalization and Future Perspective」

2. カンファレンス内容：

【HMEP 登録医学部のメリット】 11-22-18.docx20181121

一般社団法人 JrSr

「PROBLEM-BASED CONFERENCE (PBC) : Acute abdomen and Competencies」

これは Interactive なセッションで、参加者（学生・研修医）とのやり取りが重要となり、人数は何人でも対応できます。教官の皆さんにも見学いただくと参考になるでしょう。この PBC のような Conference はアメリカの教育で日常茶飯事に行われており、医学生の臨床教育上重要です。

【参加医学部の ToDo】

HMEP 登録医学部が主になすべき事項は以下です。

1. HMEP の運営団体である JrSr と契約を締結。
2. HEMP 登録医学生（1-6 年生で人数制限なし）のリストを毎年提出する。
3. 4 年次はじめに HCCPP ならびに HMEPCC に参加する学生を選抜する。これらには大学として Credits 実習単位をだす。
4. 5-6 年次から卒業後にも USMLE とアメリカ研修 Match 希望者をリストする。